令和6年度　【児童発達支援評価表集計結果（事業者向け）】

公表：令和　7年　3月　１１日（火）
発達支援センター　さとしょう

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善目標 工夫している点など
体制整備・環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		・ロッカーや椅子の配置を工夫したり、不要なものは片付けるなどして、できるだけ広くスペースがとれるようにしています。 ・園庭を利用するなど、活動の工夫も行っていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		・定員に対しての配置基準は満たしています。活動内容を工夫したり、お子さんの状況に合わせながら、より細やかに関わっていけるように配慮していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			・必要に応じて、パーテーション等を利用し、構造化を行いながら、環境の工夫をするようにしています。　・利用児が分かりやすい、視覚支援の工夫をして。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4			・利用児の特性に合わせて環境調整を行うように心掛けています。 ・毎日清掃を行い、安全や清潔に過ごせる環境づくりを心掛けていますが、建物の永年劣化などもありますので、今後修繕などについても検討していきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためにＰＤＣＡサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			・活動の前後で支援内容、業務連絡など話し合うようにしています
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・評価を実施し、結果を見て検討改善に努めています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・ホームページに公表するとともに、窓口に掲示します。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4		・現在は、第三者による外部評価を実施していませんが、今後実施を検討中です。
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・外部研修に参加しています。法人や幼児部など内部でも職員研修を行いました。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	4			・個別の懇談や日々の保護者の話を聞き。子どもと保護者のニーズや療育の様子を考慮して計画を立てるように努めています。

	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			・支援計画に基づき支援内容を工夫するよう努めています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・職員間で話し合いをする時間を設けたり、日々の話の中で、共通理解を図れるようにしながら立案を行うようにしています。不十分な面もありますので、今後より良い療育に繋がるよう、職員同士の連携を図っていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・職員間で話し合いをしたり、利用時の声を拾いながら、活動の工夫をしています。今後も他事業所との情報共有を行うなどしながら、固定化しない工夫を心掛けます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4			・個別活動は不十分なところもありますが、自由遊びの時間を利用しながら、職員が個別に関わる機会を儲け、個別の課題を見つけ、計画に反映するようにしています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・打ち合わせは必ず行っています。今後、更に個々の支援内容を確認しながら、職員間で共通理解を深め、療育にいかせるよう努めます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4			・支援終了後や日々の話の中で振り返り行っています。支援の仕方や内容などの改善について十分にできていない面もあるので努力していきます。
	19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	4			・記録についての書式などの見直しや工夫を行っています。今後も職員間で確認しながら、支援の検証、改善に努めます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・6か月ごとに必ずモニタリングをしています。必要に応じて細かい見直しができるような工夫をしていきます。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・担当者会議には児発管が必ず同席するようにしています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4			・保健師、ことばの教室、所属園戸の連携を図るようにしています。

関係機関や保護者との連携	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			・支援計画、支援シートを作成し、関係機関と情報共有を行いました。支援計画の内容については、日頃の園の様子や課題を担当者と話し合う機会を設けるようにしていますが、十分ではない点は改善の努力をしていきます
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		1	・就学連絡会議に参加し、支援シートを元に就学児の連携を図るようにしています。・今後様子を見に来ていただくなど、連携深めていけるように努めます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			・他事業所との連携は不十分なところがあるので、療育や職員の質の向上のため改善していきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流があるか	4			
	29	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			・地域の自立支援協議会に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4			・日頃から、子どもの様子を保護者と共有したり、相談を受けたりしやすい環境を整えています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4			・育児で悩んでいる保護者に対して、児童発達支援センター主催のペアレントトレーニングに参加するよう勧めて。
	32	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時、懇談時に説明をしています。より細やかな説明を心掛けます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4			・ガイドラインの内容について、職員間で共有します
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・懇談や日々の保護者との話の中で、相談に速やかに応じ、助言を行っています。

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		・今年度は開催の機会が少なかったので、保護者同士が繋がれる機会を計画的に設けていこうと思います。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・窓口や対応については契約時に説明を行っています。苦情があった場合は迅速かつ適切に対応するように努めます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・前期、後期で休所日を知らせたり、行事のお知らせを配布しています。また、公式ラインで情報をお伝えしています。
	38	個人情報に十分注意しているか	4			
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1		・行事等に招待していただくことはありますが、こちらから招待する機会は少ないので、知ってもらう機会を作って来たいと思います。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		・マニュアルの見直しを定期的に行います。 ・掲示を行っていますが、保護者の方への説明は不十分な点があるので、プリントの配布をする等して周知徹底に努めて参ります。合わせて、読み合わせや実践を通して、職員間の周知徹底を行うようにします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・防災のＤＶＤや紙芝居など見たり、避難訓練を行っています。今後引き渡し訓練など保護者の方に参加していただきながら、より実践に近い訓練を行えるように計画していきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作当の子どもの状況を確認しているか	4			・プロフィールに記入してもらい懇談で、状況も確認しています。また、対象児は個別の対応マニュアルを作成しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・保護者に確認し、対象児がおられる場合、適切に対応するようにします。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・終礼時にヒヤリハットを報告し共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・職員研修を受け、意識の向上と防止に努めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	4			・対象のお子さんがおられる場合は、計画に記載します。

回収率　4名／4名（１００％）